



藤枝市立総合病院

開設者／藤枝市
所在地／〒426-8677 藤枝市駿河台四丁目1番11号
URL／<http://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp/>



志太榛原二次医療圏唯一の救命救急センター

病床数 564床

医師数 171名 (常勤)

指導医数 44名

入院患者/日 411.4名

外来患者/日 1,115.9名

救急医療/日 43.7名



病院事業管理者
毛利 博



脳卒中センターで行われる Target Stroke シミュレーション

【基本理念】 厳しき科学と温かき心

当院は、静岡県中部に位置する中核病院であり、志太榛原二次医療圏約46万人の急性期医療を担う基幹病院です。がん診療、心血管診療、救急医療を中心に質の高い医療を提供しています。地域の医師会とは病診連携を中心に極めて円滑な協力関係にあります。地域の救急患者を24時間体制で受け入れており、平成29年4月に救急病床20床を有する救命救急センターが、志太榛原二次医療圏で初めて指定されました。

令和5年度は初期研修医31名、後期研修医(専攻医)25名が当院で研修を行い、その出身大学も多岐にわたり、良い影響を与え合っているようです。初期研修修了後のキャリアアップについても、一人一人の将来を見据えたオーダーメイドな対応をしています。

第三者機関である日本医療機能評価機構や卒後臨床研修評価機構から認定を受けるとともに、地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院の指定も受けている、症例数の多い、DPC実施病院です。



理
念
・
特
色



診 療 科 目

内、血内、リウ、糖内、腎内、呼内、消内、循内、心内、精、脳内、小、外、消外、肝胆膵外、乳外、血外、整、形、脳外、呼外、心外、皮、泌、産婦、眼、耳、リハ、放診、放治、麻、救急、臨検、病理、口外

処 遇

身 分	初期研修医 (会計年度任用職員)			
	1 年 次 基 本 給 / 月	344,600円	2 年 次 基 本 給 / 月	354,500円
	1 年 次 賞 与 / 年	700,000円	2 年 次 賞 与 / 年	1,500,000円
	諸 手 当	医務手当 (1 年次 月90,000円、2 年次 月108,000円)、時間外手当、住居手当(上限月27,000円)、当直手当、通勤手当等		
	1 年次基準支給額 / 年	5,915,200円	2 年次基準支給額 / 年	7,050,000円
宿 舎	無	当 直	有	
保 険	健康保険(共済)、厚生年金(1 年次)・共済年金(2 年次)、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険 加入			

臨床研修医(初期研修医)の研修プログラム

- プログラム名 藤枝市立総合病院初期臨床研修プログラム
- 募集定員 15名(予定)(令和5年度採用数 14名)
- 協力型病院 浜松医科大学医学部附属病院、溝口病院、菊川市立総合病院
- 協力施設 静岡県中部保健所、静岡県赤十字血液センター、藤枝駿府病院、志太医師会会員診療所(24箇所) 菊川市家庭医療センター、森町家庭医療クリニック、御前崎市家庭医療センター

プログラムの特色

医師として真に必要な基本を十分に身に付けることを目的とする。基本は乳幼児、女性そして高齢者にいたるまでのどの患者に対しても全人的な対応ができることと考える。1年次に内科(6ヵ月)、外科(3ヵ月)、小児科(1ヵ月)、産婦人科(1ヵ月)において医療面接と身体診察に重点を置いた基礎研修、そして救急(1ヵ月)を研修する。2年次では地域医療(1ヵ月)、救急(2ヵ月)、精神科(1ヵ月)をローテーション、残り8ヵ月は将来の専攻科を見据え、教育研修センターと十分相談のうえ選択する。また年間を通して救命救急センターでの日当直があり、研修医が積極的に初期診療に関われるよう工夫されている。2年次には習熟度や希望に合わせて簡単な手術の執刀や手技を自ら行える機会や、救急科でのラビッドレスポンスカー同乗研修による病院前救急診療を経験することもできる。

2024年度開始(予定)

<1年次> (順不同)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
内科 6ヵ月*1 一般外来(並行)						外科 3ヵ月*2		救急 1ヵ月	小児科 1ヵ月 一般外来(並行)	産婦人科 1ヵ月	

*1 内科は消化器内科、呼吸器内科、循環器内科を2ヵ月ずつのローテーションを基本とし、糖尿病・内分泌内科又は腎臓内科等での研修もできる。

*2 外科は一般外科2ヵ月と整形外科又は心臓呼吸器外科を1ヵ月ローテーションする。

<2年次> (順不同)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域医療 1ヵ月 一般外来(並行)	救急 2ヵ月		精神科 1ヵ月	選 択 8ヵ月*3							

*3 選択は将来の専攻科を見据え、初期臨床研修の到達目標を達成できるよう教育研修センターと十分相談のうえ選択する。

*一般外来の研修は、内科および小児科、地域医療の並行研修により4週以上の研修を行う。

*在宅医療の研修は、地域医療の並行研修により行う。

*2年次ローテーション中に保健・医療行政(静岡県赤十字血液センター)の研修を行う。(2回程度)

病院からのメッセージ

当院では幅広い知識とプライマリ・ケアに必要な手技の取得を初期研修の目標としています。これらをベースにシニアレジデントの間ではより専門的な知識と手技のマスターをめざしています。当院では救急患者数が年間約1万5千例あり、プライマリ・ケア症例を十分に経験することが可能ですし、地域の中核病院として診療所からの病診連携による紹介患者も多く、これらの症例には専門的な処置、知識が求められます。各科の指導医のもと、専門医取得を視野に入れ、豊富な症例を通じて専門的な手技を学ぶことができます。しかも大学病院とは異なり各科間の垣根は非常に低く、気軽に他科コンサルテーションが可能です。またプレゼンテーション能力の向上が図れるよう、学会発表や院内症例検討会のほか、病院全体カンファレンスも開催されています。研修先の病院を決定するには実際の雰囲気を感じることが重要だと思います。興味のある方はぜひ一度見学にいらしてください。また、各種イベントへの出展やオンライン説明会の開催状況なども掲載していますので、当院ホームページをご確認ください。

応募手続	応募資格	第119回医師国家試験(2025年実施)を受験し、医師臨床研修マッチングに参加する者	
	必要書類	願書(ホームページよりダウンロード)、成績証明書、推薦書	
	募集締切	2024年7月~8月上旬	
	選考方法	面接・小論文・書類選考	
	選考時期	2024年7月下旬~8月中旬(4回程度を予定)	
	応募連絡先	担当課 教育研修センター	担当者 望月・羽根・松田
	T E L 054-646-1111	F A X 054-646-1122	
	E-mail kensyu@hospital.fujieda.shizuoka.jp		